



BAR 5.0 MULTIBEAM™



取扱説明書

重要な安全上の注意

使用前に電源電圧を確認する

JBL BAR 5.0 MULTIBEAM (soundbar) は100～240ボルト、50/60HzのAC電流で使用できるように設計されています。本製品が対応していない電源電圧に接続すると、安全上の問題および火災の危険があり、本機に損傷を与える可能性があります。特定のモデルの電圧の必要性、またはお住まいの地域の電源電圧についてご質問がありましたら、壁のコンセントに本機をつなぐ前に販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

延長コードは使用しないこと

危険を回避するため、本機に付属した電源コード以外は使用しないでください。本製品に延長コードを使用することはお勧めできません。全ての電気器具と同様、電源コードをじゅうたんまたはカーペットの下に通したり、上に重いものを置かないでください。破損した電源コードが同梱されていた場合は、認定サービスセンターがただちに工場の仕様に適合したものにお取替えます。

AC電源コードは丁寧に扱ってください

ACコンセントから電源コードを外す時は、常にプラグを持つようにしてください。絶対にコードを引っ張らないでください。長期間このスピーカーを使用するつもりがない場合、ACコンセントからプラグを外してください。

本体を分解しない

本製品内にはお客様が修理できる箇所はありません。本体を開けると感電する可能性があり、製品に何らかの改造を行うと、お持ちの保証書が無効になります。水が誤って本機内に入った場合、ただちにAC電源から本体を取り外し、認定サービスセンターにご相談ください。

目次

重要な安全上の注意	2	8. サウンドの設定	19
1. はじめに	4	9. 工場出荷時設定への復元	19
2. 同梱品	5	10. ソフトウェアのアップデート	20
3. 製品の概要	6	11. 製品仕様	21
3.1 サウンドバー	6	12. トラブルシューティング	21
3.2 リモコン	6	13. 商標	23
4. 設置	7	14. オープンソースのライセンスに関する注意	24
4.1 設置	7		
4.2 壁への取り付け	7		
5. 接続	8		
5.1 テレビおよびデジタル機器との接続	8		
5.2 BLUETOOTH接続	10		
5.3 ホームネットワークとの接続	10		
6. 設定	13		
6.1 電源オン/オートスタンバイ/オートウェイクアップ	13		
6.2 音場測定	14		
7. 再生	15		
7.1 TVソースからの再生	15		
7.2 HDMI INソースからの再生	16		
7.3 BLUETOOTHソースからの再生	16		
7.4 CHROMECAST BUILT-INで再生	17		
7.5 AIRPLAYで再生	17		
7.6 AMAZON MUSICで再生	17		
7.7 マルチルーム再生	18		

1. はじめに

JBL BAR 5.0 MULTIBEAM (サウンドバー) をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品は、並外れたサウンドを生み出すように設計された、ホームエンターテインメントシステムです。少々お時間を割いて、この取扱説明書に目を通されることをお勧めします。この取扱説明書では製品に関する説明と使用開始するまでの各手順をひとつひとつ説明しています。

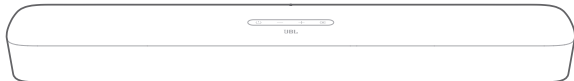
製品の機能とサポートをフル活用するには、製品のソフトウェアをアップデートする必要があります。この取扱説明書のソフトウェアアップデートセクションを参照して製品のソフトウェアが最新バージョンになっていることを確かめください。

設計と仕様は予告なしに変更されることがあります。サウンドバーと設置または操作について何かご質問がありましたら、販売店またはカスタマーサービスにご連絡いただくか、または当社のウェブサイト、www.jbl.comをご覧ください。

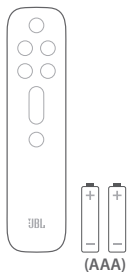
2. 同梱品

注意して箱を開封し、以下の物が同梱されていることをお確かめください。いずれかが破損している、または見当たらない場合は、小売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

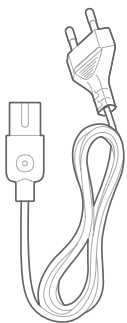
サウンドバー



リモコン(単4乾電池2本付属)



電源コード*

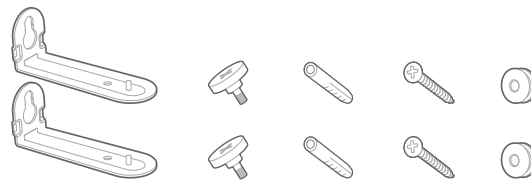


*電源コードの本数とプラグタイプは地域によって異なります。

HDMIケーブル



壁取り付け用キット



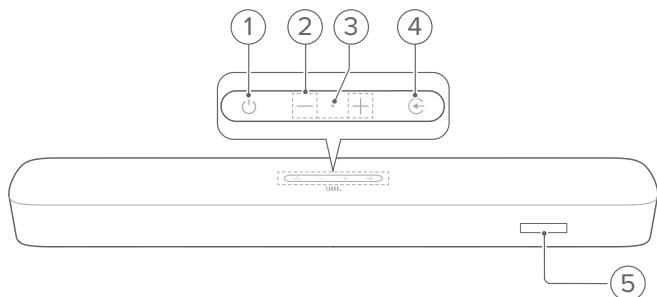
製品情報&壁取り付け用型紙



3. 製品の概要

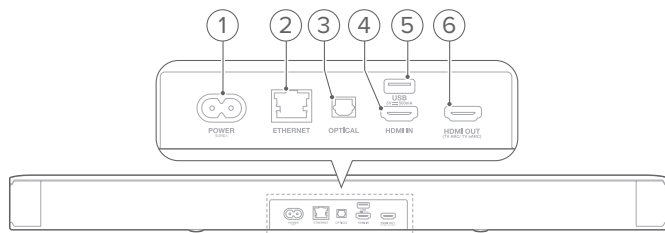
3.1 サウンドバー

操作



- 1) 電源 (電源)
 - 電源をオンまたはスタンバイ状態にする
- 2) +/- (音量)
 - 音量の増減
 - 押し続けると音量が連続で増減します。
 - 両方の音量ボタンを同時に押すと、スピーカーをミュートするか、またはミュート状態を解除します。
- 3) マイク
 - AMC (自動MultiBeamキャリブレーション) による音場測定用
- 4) ソース (ソース)
 - 入力音源を選択してください: TV (デフォルト、テレビ接続からオーディオ入力する場合は **HDMI OUT (TV ARC/ TV eARC)** 端子が **OPTICAL** 端子接続より優先)、Bluetooth または HDMI IN
- 5) ステータス表示

背面接続端子



- 1) POWER
 - 電源に接続します (付属の電源コードを使う)
- 2) ETHERNET
 - イーサネットケーブルでホームネットワークに接続します
- 3) OPTICAL
 - テレビまたはデジタルデバイスの光デジタル出力と接続します
- 4) USB
 - ソフトウェアアップデート用USB端子
 - MP3ファイルを再生するためにUSBストレージデバイスに接続 (米国モデルのみ)

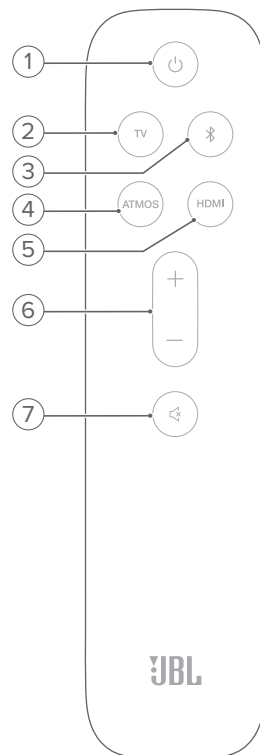
5) HDMI IN

- デジタルデバイスのHDMI出力に接続します

6) HDMI OUT (TV ARC/ TV eARC)

- テレビのHDMI ARC/HDMI eARC入力端子に接続します

3.2 リモコン

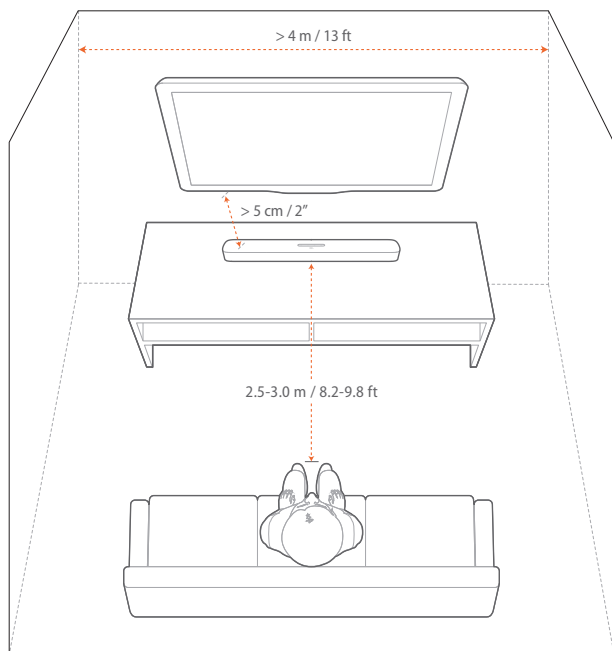


- 1) 電源
 - 電源をオンまたはスタンバイ状態にする
- 2) TV
 - テレビを入力ソースとして選択します (デフォルト、TV接続からオーディオ入力を行う場合は **HDMI OUT (TV ARC/ TV eARC)** 端子が **OPTICAL** 端子より優先)
- 3) Bluetooth
 - Bluetoothソースを選択します
 - 長押しすると、別のBluetooth対応デバイスと接続することができます
- 4) ATMOS
 - バーチャルDolby Atmos® サウンドエフェクトをオンまたはオフにします (デフォルト: オン)
- 5) HDMI
 - HDMI IN** ソースを選択します
- 6) +/-
 - 音量を増減します
 - 押し続けると、連続で増減します。
- 7) ミュート
 - ミュート/ミュート解除

4. 設置

4.1 設置

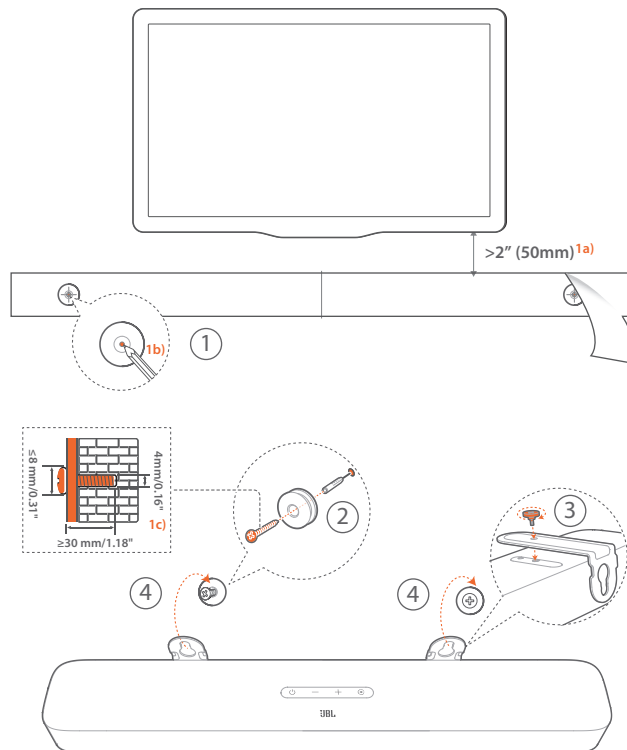
サウンドバーは水平で安定した机の上に設置してください。



注:

- 電源コードを正しく電源に接続してください。
- サウンドバーの天面には何も置かないでください。

4.2 壁への取り付け



1. 準備:

- テレビから最低50mm離して、付属の壁取り付け用型紙をテープで壁に貼り付けてください。
- ペンなどでねじ穴の位置に印を付けてください。その後、型紙を取り外してください。
- 印を付けた壁に4mmの穴を開けてください。

2. 壁に取り付け金具のサポートを取り付けます。

3. 金具をサウンドバーの底部にネジで固定します。

4. サウンドバーを壁に取り付けます。

注:

- 事前に壁がサウンドバーの重量に耐えられることを確認してください。
- 垂直の壁以外には取り付けないでください。
- 高温、または高湿度状態で設置しないでください。
- 壁に取り付ける前に、サウンドバーと外部機器間のケーブルが全て正しく接続されていることをご確認ください。
- 壁への取り付け前に、サウンドバーの電源が入っていないことをご確認ください。電源が入っていると、感電の原因となることがあります。

5. 接続

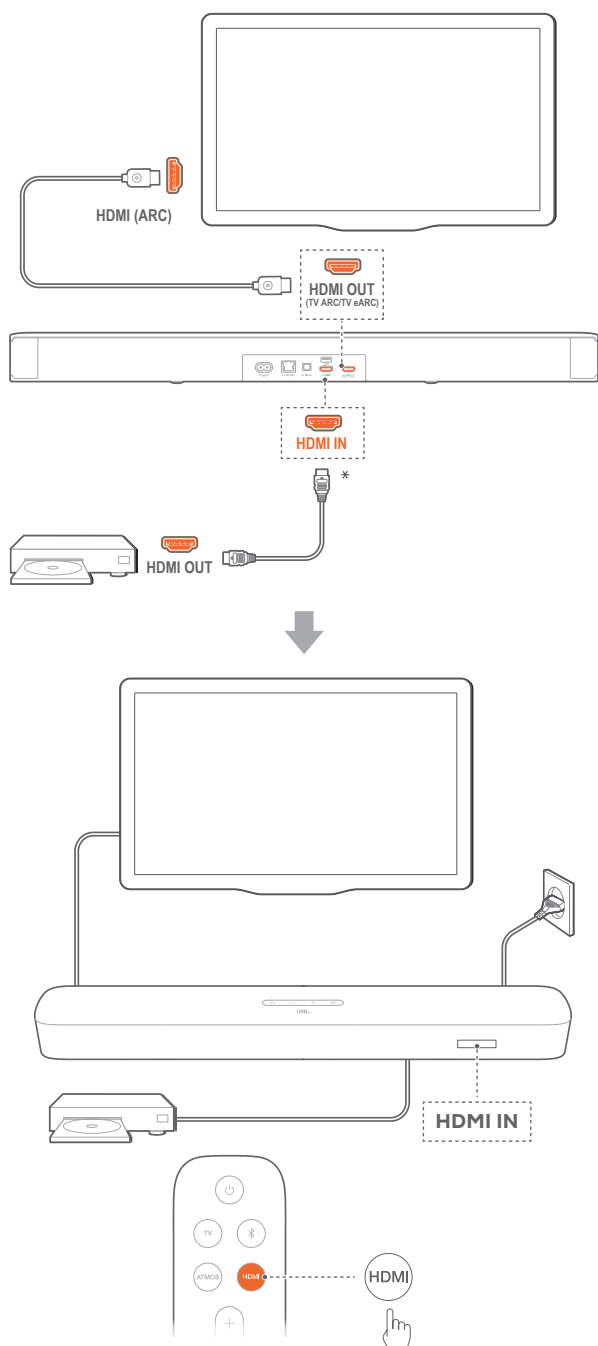
5.1 テレビおよびデジタル機器との接続

サウンドバーでオーディオ再生を行うには、付属のHDMIケーブル、または光デジタルケーブル（別売）を使って、サウンドバーをテレビに接続してください。

HDMI接続は、ケーブル1本でオーディオとビデオ両方を出力できます。HDMIに対応しているテレビの場合は、この接続方法を推奨します。

テレビ (HDMI ARC)

(Dolby Atmosを最大限に満喫するための推奨接続)

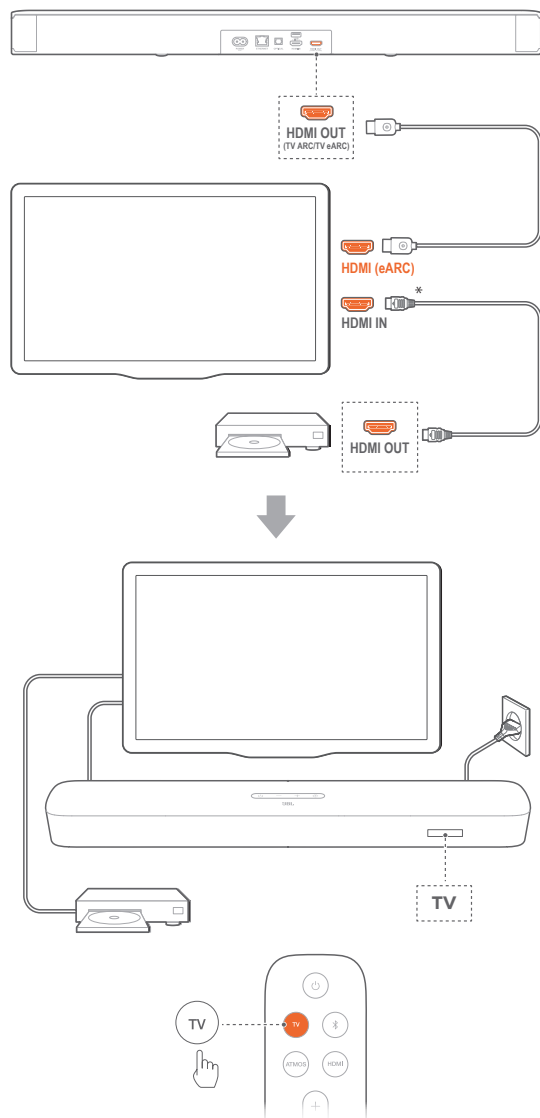


1. 付属のHDMIケーブルを使って、テレビのHDMI IN (ARC)端子とサウンドバーのHDMI Out端子を接続してください。
 - テレビがHDMI-CECとHDMI ARCに対応しているかどうかをご確認ください。詳細についてはテレビの取扱説明書をご参照ください。
2. HDMIケーブル (V2.0以降) を使用して、セットトップボックス、DVD/Blu-rayプレーヤーまたはゲーム機などのデジタルデバイスとサウンドバーを接続してください。
 - デジタルデバイスがHDMI-CECに対応していることをご確認ください。詳細についてはデジタルデバイスの取扱説明書をご参照ください。
 - デジタルデバイスで、Dolby Atmosを最大限に満喫するためオーディオ出力設定の「ビットストリーム」または「生データ」を選択してください。
3. サウンドバーに接続されたデジタルデバイスからオーディオを再生するにはリモコンの **HDMI** を選択してください。

注:

- テレビがHDMI eARCに対応していない場合は、テレビの代わりにサウンドバーのHDMI IN端子にデジタルデバイスに接続していることをご確認ください。そのように接続しないと、Dolby AtmosをHDMI (ARC/eARC) 経由でサウンドバーに送ることができません。

テレビ (HDMI eARC)



1. 付属のHDMIケーブルを使って、**HDMI IN (eARC)**端子でテレビにサウンドバーを接続してください。

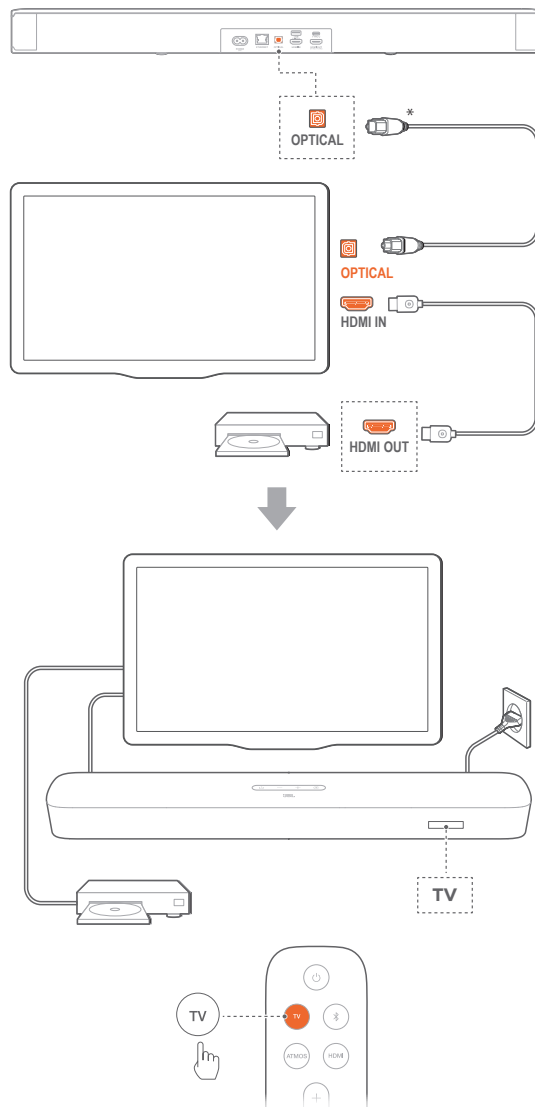
- テレビがHDMI-CECとHDMI eARCに対応しているかどうかをご確認ください。詳細についてはテレビの取扱説明書をご参照ください。

2. HDMIケーブル (eARCに対応、V2.0以降) を使用して、ストリーミングデバイス、セットトップボックス、DVD/Blu-rayプレーヤーまたはゲーム機などのデジタルデバイスとテレビを接続してください。

- デジタルデバイスがHDMI-CECに対応していることをご確認ください。詳細についてはデジタルデバイスの取扱説明書をご参照ください。
- テレビとデジタルデバイスで、Dolby Atmosを最大限に満喫するためオーディオ出力設定の「ビットストリーム」または「生データ」を選択してください。

3. テレビに接続されたデジタルデバイスからオーディオを再生するにはリモコンの**TV**を選択してください。

光デジタル端子



注:

- バーチャルDolby Atmos搭載により、このサウンドバーの Dolbyサラウンドアップミキサーは5.1および7.1コンテンツを含むDolby Digitalフォーマットのレガシーチャンネルベースのオーディオを拡張することができます。臨場感のある3D Atmos体験を実現します。

1. 光デジタルケーブルを使って、サウンドバーをテレビに接続してください。

2. HDMIケーブル (V2.0以降) を使用して、ストリーミングデバイス、セットトップボックス、DVD/Blu-rayプレーヤーまたはゲーム機などのデジタルデバイスとテレビを接続してください。

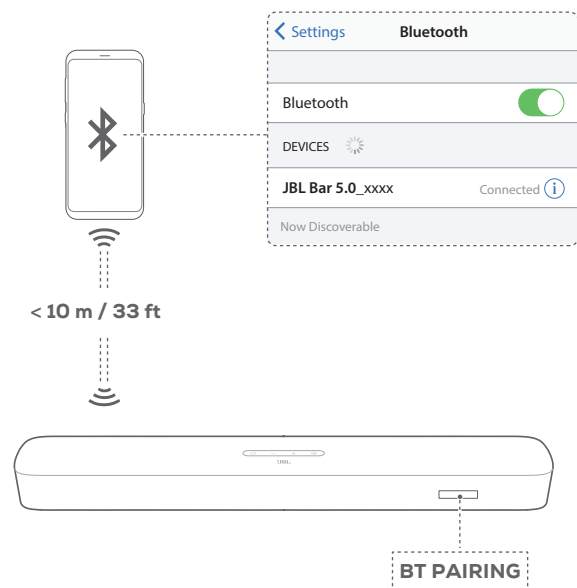
3. 光デジタルケーブルを通してオーディオを再生するにはリモコンの**TV**を選択してください。

注:

- *HDMIケーブル (デジタルデバイス接続用) および光デジタルケーブルは別売です。
- HDMI-CEC機器への完全対応は保証できません。
- サウンドバーとテレビがHDMI ARCと光デジタルケーブルの両方接続されている場合は、HDMI ARC接続が優先されます。

5.2 Bluetooth接続

Bluetoothで、スマートフォン、タブレット、ノートパソコンといったBluetooth対応デバイスにサウンドバーを接続してください。



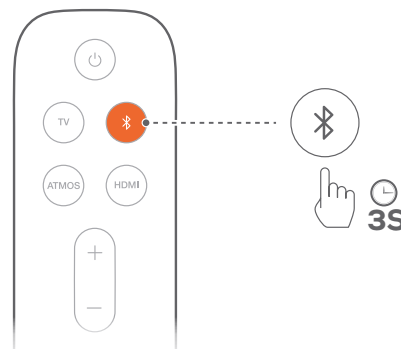
Bluetooth対応デバイスへの接続手順

1. 電源ボタンを押して電源を入れてください(「6. 設定」の章の「6.1 電源オン/オートスタンバイ/オートウェイクアップ」をお読みください)。
2. Bluetoothソースを選択するには、サウンドバーのBluetoothボタン、またはリモコンのBluetoothボタンを押してください。
→ 「BT PAIRING」:BTペアリングの準備完了
3. Bluetooth対応デバイスでは、Bluetoothを有効にすると3分以内に「JBL Bar 5.0_xxxx」を検索します。
→ 接続に成功しました:デバイスの名称が英語の場合は、英語で表示されます。確認音が鳴ります。

最後にペアリングしたデバイスを再接続するには

本機はスタンバイモード時も接続したBluetooth対応機器を記憶しています。次の機会にBluetoothソースに切り換えた際、自動的に最後に接続したデバイスとの再接続を行います。

別のBluetooth対応デバイスに接続するには



1. Bluetoothソースで「BT PAIRING」が表示されるまで、サウンドバーのBluetoothボタン、またはリモコンのBluetoothボタンを長押ししてください。
→ 以前にペアリングされていたデバイスはサウンドバーから消去されます。
→ サウンドバーがBluetoothペアリングモードに入ります。
2. 「Bluetooth対応デバイスへの接続手順」の手順3に従ってください。
 - 他のデバイスがサウンドバーとペアリングされている場合は、まずデバイス上の「JBL Bar 5.0_xxxx」のペアリングを解除してください。

注:

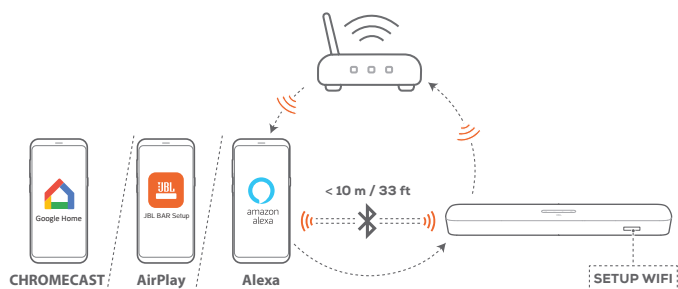
- Bluetooth接続は、サウンドバーとBluetooth対応デバイスの距離が10mを超えている場合、接続が切れてしまいます。
- 電子機器があると、電波が干渉を受けることがあります。電子レンジ、ワイヤレスLAN機器などの電磁波を出すデバイスはサウンドバーから離してお使いください。

5.3 ホームネットワークとの接続

Wi-Fi、またはイーサネットケーブルを通してサウンドバーをホームネットワークに接続してください。Chromecast built-in™、AirPlay、Alexa対応により、スマートフォンまたはタブレットからサウンドバーへ音楽をストリーミングすることが可能です。

1. サウンドバーでWi-Fi設定モードに入ってください:
 - 電源ボタンを押して電源を入れてください(「6. 設定」の章の「6.1 電源オン/オートスタンバイ/オートウェイクアップ」をお読みください)。
→ サウンドバーがネットワークに接続されていない場合は、画面に「HELLO」、次に「SETUP WIFI」と表示されます。
 - 再度Wi-Fi設定モードに入るには、「RESET WIFI」と表示されるまで電源ボタンを長押ししてください。

2. AndroidまたはiOSデバイスで、サウンドバーをWi-Fiホームネットワークに追加してください。
アプリを選択してWi-Fi設定を完了してください。



- **Google Homeアプリ:** Chromecast built-in™およびAirPlayでの再生用
- **JBL BAR Setupアプリ:** AirPlayでの再生用
- **Amazon Echoデバイス/Amazon Alexaアプリ:** Amazon Musicおよび/またはAlexa MRM (マルチルームミュージック)での再生用

注:

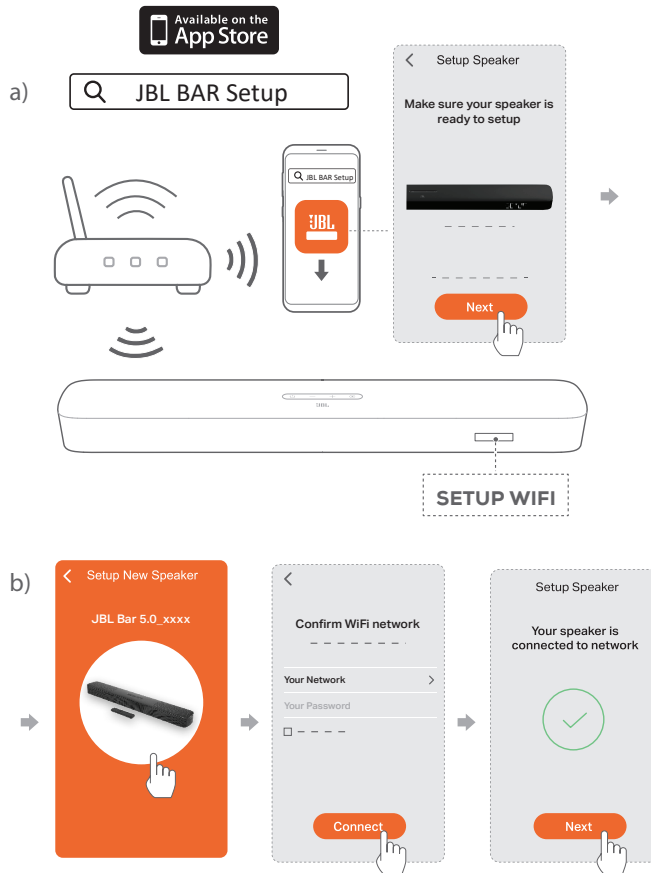
- いくつかの機能・サービスは、サブスクリプション契約が別途必要であったり、全ての国で利用できないものがあります。

5.3.1 Google HomeアプリでのWi-Fi設定



- AndroidまたはiOSデバイスをWi-Fiホームネットワークに接続してください。Google Homeアプリをダウンロードします。お持ちのGoogleアカウントでサインインしてください。アカウントをお持ちでない場合は、新規でアカウントを作成してください。
- アプリの指示に従って設定を完了してください。

5.3.2 *JBL BAR SetupアプリでのWi-Fi設定

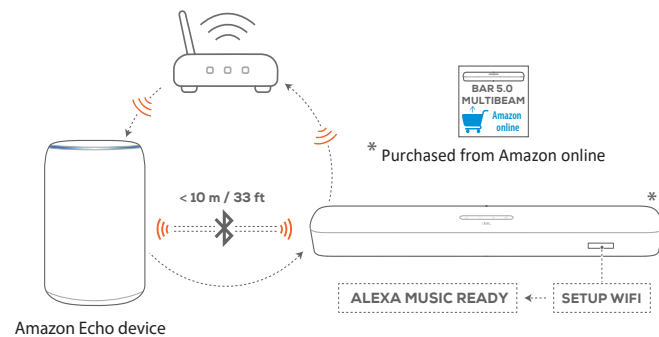


- iOSデバイスをWi-Fiホームネットワークに接続してください。JBL BAR Setupアプリをダウンロードします。
- JBL BAR設定アプリでサウンドバーをご家庭のWi-Fiネットワークに接続してください。アプリの指示に従って設定を完了してください。

5.3.3 オプションA: Amazon Echoデバイスでの自動設定

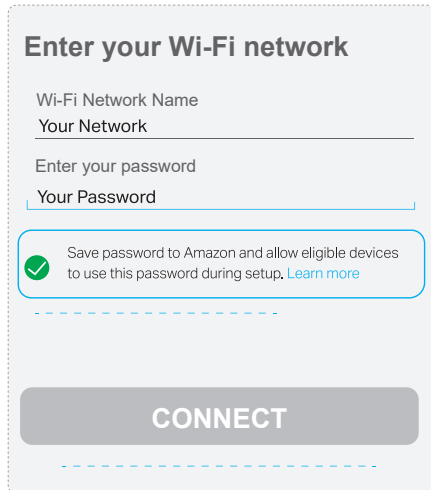
サウンドバーをAmazon Echoデバイスと同一のWi-Fiネットワークに接続するには、以下の点をご確認ください:

AmazonアカウントでAmazonオンラインからサウンドバーを購入した。

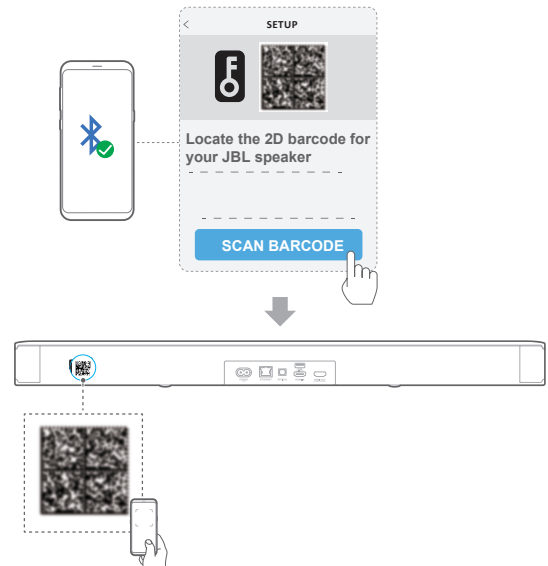


- Wi-FiホームネットワークにAmazon Echoデバイスを接続したことを確認。

- b) Amazon EchoデバイスのWi-Fi設定中に、Wi-FiホームネットワークのパスワードをAmazonに保存した。



- c) Amazon Echoデバイス上でBluetoothを有効にして、Bluetoothの有効範囲内(10 m)にサウンドバーを設置してください。

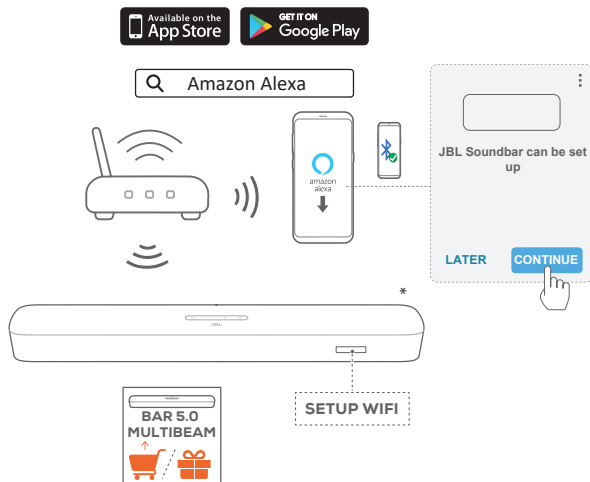


- c) バーコードを使って設定を行うには、AndroidまたはiOSデバイスでBluetoothを有効にして、サウンドバーの背面にあるバーコードをスキャンしてください。
d) 画面上的指示に従って、JBLサウンドバーをご家庭のWi-Fiネットワークに接続してください。

5.3.4 オプションB: Amazon AlexaアプリでのWi-Fi設定

サウンドバーを他の店で購入した、またはプレゼントとして受け取った場合は、Amazon AlexaアプリでWi-Fi設定を行ってください。Alexaは自動的に、またはガイド付き設定でサウンドバーを見つけることができます。

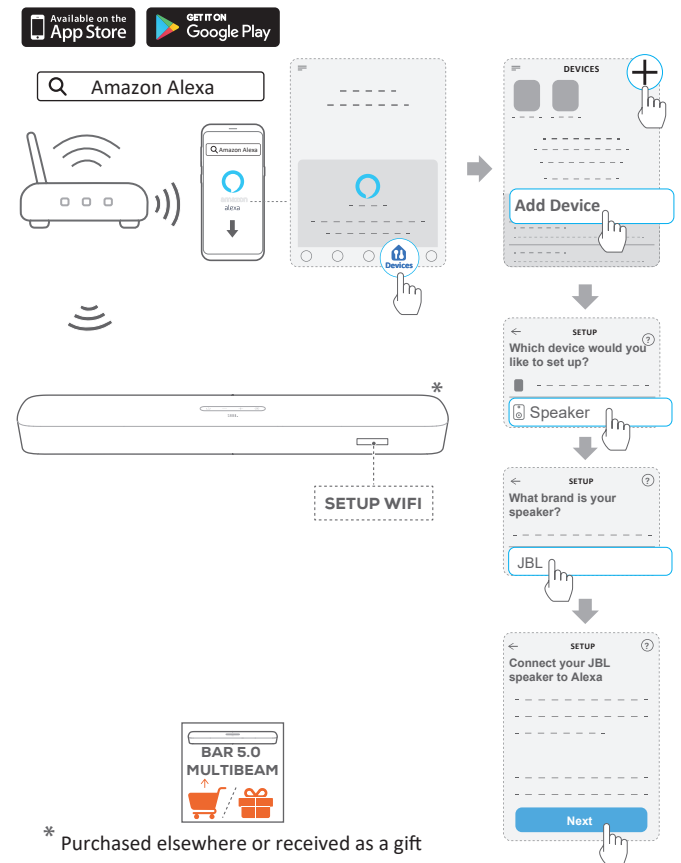
B1: 自動的に見つける: Amazon Alexaアプリを使う設定方法(バーコードスキャン)



* Purchased elsewhere or received as a gift

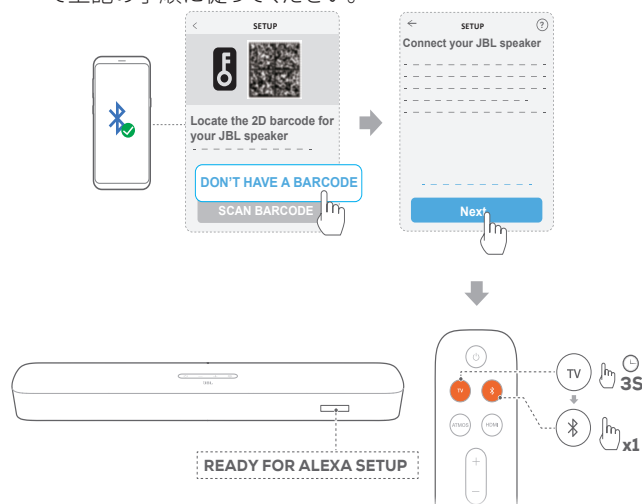
- a) AndroidまたはiOSデバイスをWi-Fiホームネットワークに接続してください。Amazon Alexaアプリをダウンロードしてください。お持ちのAmazonアカウントでサインインしてください。アカウントをお持ちでない場合は、新規でアカウントを作成してください。
b) AndroidまたはiOSデバイスで、Bluetoothを有効にしてAmazon Alexaアプリを起動してください。
→ JBL サウンドバーはAlexaによって自動的に見つかります。

B2: ガイド付き設定: Amazon Alexaアプリを通した設定(手操作)



* Purchased elsewhere or received as a gift

- a) AndroidまたはiOSデバイスをWi-Fiホームネットワークに接続してください。Amazon Alexaアプリをダウンロードしてください。お持ちのAmazonアカウントでサインインしてください。アカウントをお持ちでない場合は、新規でアカウントを作成してください。
- b) AndroidまたはiOSデバイスで、Amazon Alexaアプリを起動して上記の手順に従ってください。



- c) ガイド付き設定を行うには、AndroidまたはiOSデバイスでBluetoothを有効にして、TVボタンを3秒以上押し、次にリモコンの*ボタンを押すと、Alexaがサウンドバーを見つけます。
- d) 画面上の指示に従って、JBL サウンドバーをWi-Fiホームネットワークに接続してください

5.3.5 イーサネットケーブルでホームネットワークに有線接続

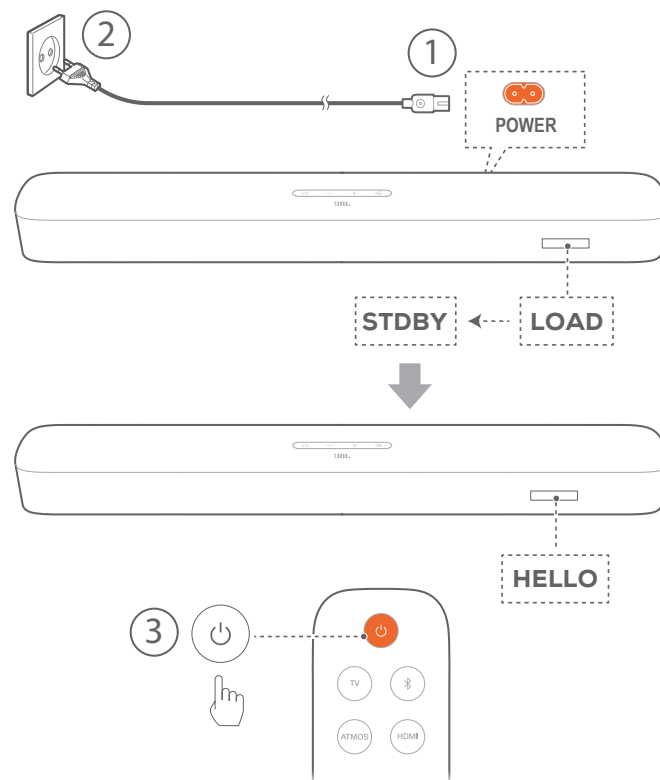
- Wi-Fi設定の完了後、イーサネットケーブルを使用してサウンドバーをホームネットワークに接続してください。
- 設定時と同一のネットワークに接続されていることをご確認ください。

注:

- Google Homeアプリを使ってのWi-Fiの設定中に、サウンドバーに名前を付けて部屋ごとに整理することができます。
- iOSデバイスで、Apple Homeアプリにサウンドバーを追加し、その他のAirPlay 2対応スピーカーと一緒に管理することができます。
- *サウンドバーがご家庭のWi-Fiネットワークに追加されている場合、iOSデバイスのAirPlay対応アプリからAirPlayストリーミングを開始することができます(「7. 再生」の章の「7.5 AirPlayで再生」をお読みください)。
- **サウンドバーがGoogle Homeアプリを使ってご家庭のWi-Fiネットワークに追加されている場合は、画面上の指示に従ってAmazonアカウントにサインインしてください。
- **「5.3.4 オプションB: Amazon AlexaアプリでのWi-Fi設定」の下の手順に従う前に、機器がイーサネットケーブルの代わりにWi-Fiでホームネットワークに接続されていることをご確認ください。
- オンラインの音楽ストリーミングサービスが利用できるかどうかは国によって異なります。

6. 設定

6.1 電源オン/オートスタンバイ/オートウェイクアップ



電源オン

- 付属の電源コードを使って、サウンドバーを電源に接続してください。
→ サウンドバーの画面に「LOAD」、そして次に「STDBY」と表示されます。
- サウンドバー上で電源ボタンを押して電源を入れてください。
→ 「HELLO」と表示されます。

注:

- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- サウンドバーの電源を入れる前に、他の接続(「5. 接続」の章の「5.1 テレビおよびデジタル機器との接続」をお読みください)が全て完了していることをご確認ください。

オートスタンバイ

サウンドバーが10分以上作動しない場合、自動的にスタンバイモードに切り換わります。「STDBY」と表示されます。次の使用時にサウンドバーの電源を入れると、最後に選択されたソースに戻ります。

オートウェイクアップ

サウンドバーは下記の場合に自動的にスタンバイモードから復帰します

- サウンドバーがHDMI ARC/eARCでテレビと接続されている場合は、テレビの電源が入った時。

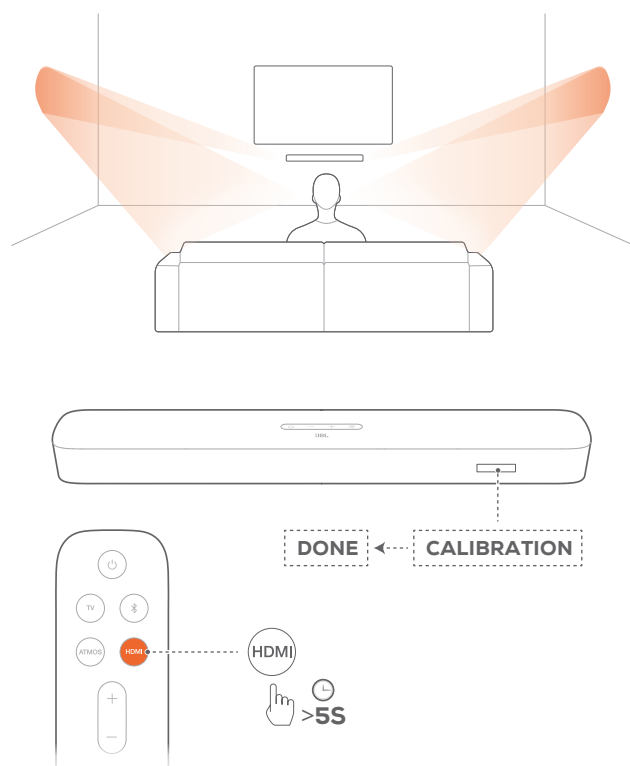
- サウンドバーが光デジタルケーブルでテレビと接続されている場合は、光デジタルケーブルからのオーディオ信号を検知した時。
- サウンドバーがHDMI ARC/eARC接続でテレビに接続されていれば、セットトップボックス、DVD/Blu-rayプレーヤー、ゲーム機のようなデジタルデバイスにも接続できます。また、デジタルデバイスの電源が入ると、
- サウンドバーがホームネットワークに接続され、Chromecast built-in、AirPlayまたはAlexa Musicでサウンドバーに音楽がストリーミングされます。

6.2 音場測定

6.2.1 Automatic MultiBeam Calibration (AMC)

AMC(Automatic MultiBeam™ Calibration)により、サラウンドサウンドをお好みのリスニングポジションで最適な状態で体感できます。

- サウンドバーの表示部に「**CALIBRATION**」が表示されるまでリモコンの**HDMI**ボタンを長押ししてください。
 - 5から1までのカウントダウンが始まります。
 - 測定音が鳴り始めます。音場の測定が開始されます。「**CALIBRATING**」:測定が進行中です。
 - 「**DONE**」:測定が正常に完了しました。



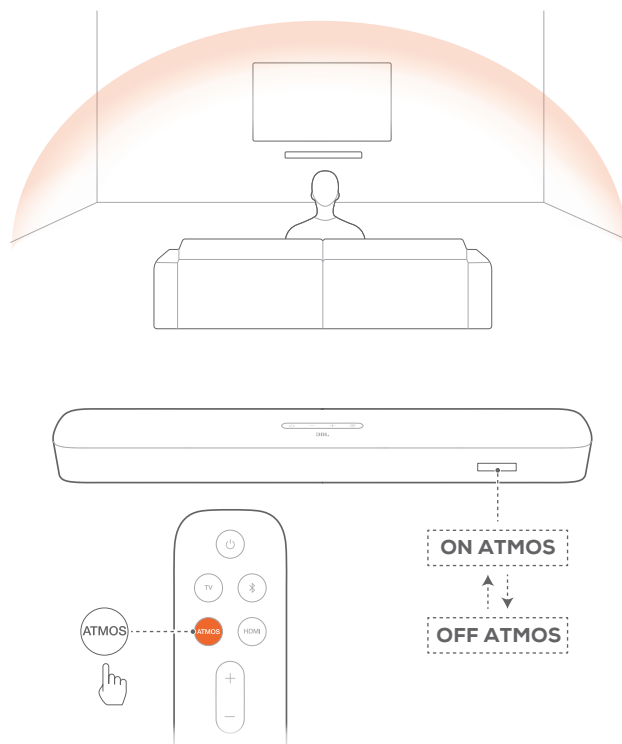
注:

- AMCの間、**と**と**HDMI**以外のリモコンのボタンは全て無効になります。
- AMCに失敗すると、「**RETRY**」と表示されます。

6.2.2 Dolby Atmos® (バーチャル)

TV/HDMI INソースで映画を再生する場合は、バーチャルDolby Atmosを搭載した高さ方向のサウンドエフェクトをお楽しみください。

- HDMI ARC/HDMI eARCコネクタおよびHDMIコネクタを通してBlu-rayプレーヤーまたはストリーミングデバイスを接続・再生してください。(「5. 接続」の章の「5.1 テレビおよびデジタル機器との接続」をお読みください)。
- リモコンの**ATMOS**ボタンを押して、高さ方向のサウンドエフェクトをオンまたはオフにしてください(デフォルト:オン)。
 - サウンドバーの画面に「**ONATMOS**」または「**OFF ATMOS**」と表示されます。



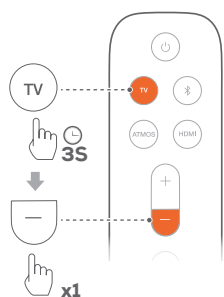
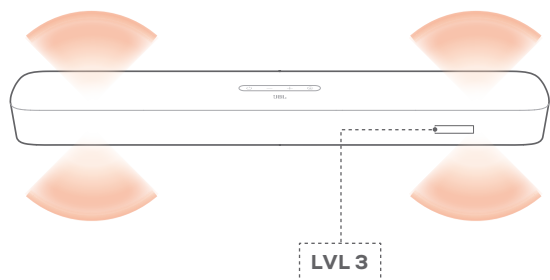
注:

- 映画鑑賞または音楽鑑賞中に高さ方向のサウンドエフェクトを無効にしたい場合は、ATMOSエフェクトをオフにしてください。

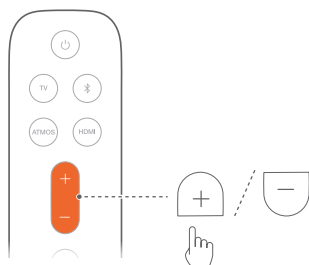
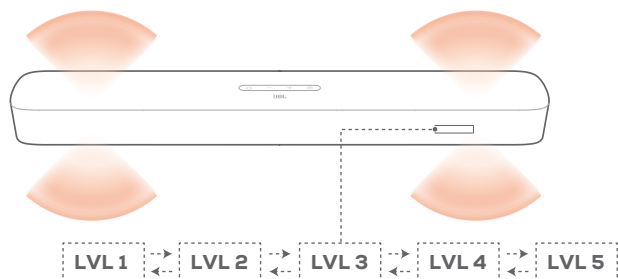
6.2.3 低音の調整

お好みで低音の調整を行うことができます。

1. リモコンの、**TV**ボタンを3秒以上長押ししてください。次に、**-**ボタンを押してください。
→ 現在の低音レベルが表示されます(デフォルト:「**LVL 3**」)。



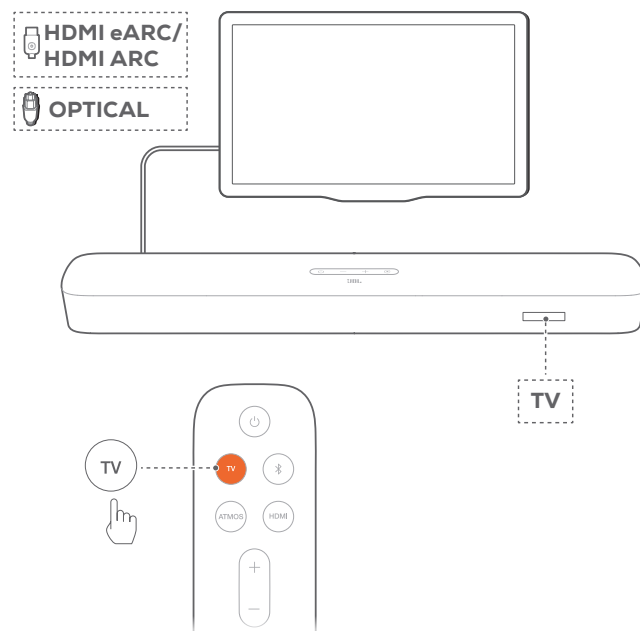
2. 5秒以内に、リモコンの**+**または**-**ボタンを押して低音レベルを切り換えてください。
→ 「**LVL 1**」～「**LVL 5**」が表示されます。



7. 再生

7.1 TVソースからの再生

テレビの音声を接続したサウンドバーのスピーカーで楽しむことができます。



1. テレビが外部スピーカーに対応するように設定されていて、テレビに内蔵されているスピーカーがミュート状態になっていることをご確認ください。詳細についてはテレビの取扱説明書をご参照ください。
2. サウンドバーがテレビに正しく接続されていることをご確認ください(「5. 接続」の章の「5.1 テレビおよびデジタル機器との接続」をお読みください)。
3. TVソースを選択するには、サウンドバーの**C**ボタン、またはリモコンの**TV**ボタンを押してください。
→ 「**TV**」:TVソースが選択されました。
 - 工場出荷時設定では、デフォルトでTVソースが選択されています。

注:

- テレビとサウンドバーがHDMIと光デジタルの両方のケーブルで接続されている場合は、HDMIケーブルでの接続が選択されます。

7.1.1 テレビリモコンの操作設定

テレビのリモコンでテレビとサウンドバー両方を操作するには、テレビがHDMI-CECに対応していることをご確認ください。テレビがHDMI-CECに対応していない場合は、「テレビのリモコンの赤外線コマンド学習」の手順に従ってください。

HDMI-CEC

テレビがHDMI-CECに対応している場合は、テレビの取扱説明書に記載されている機能を使用できます。テレビのリモコンで、サウンドバーの音量の+/-、ミュート/ミュート解除、電源オン/スタンバイ機能を操作できます。

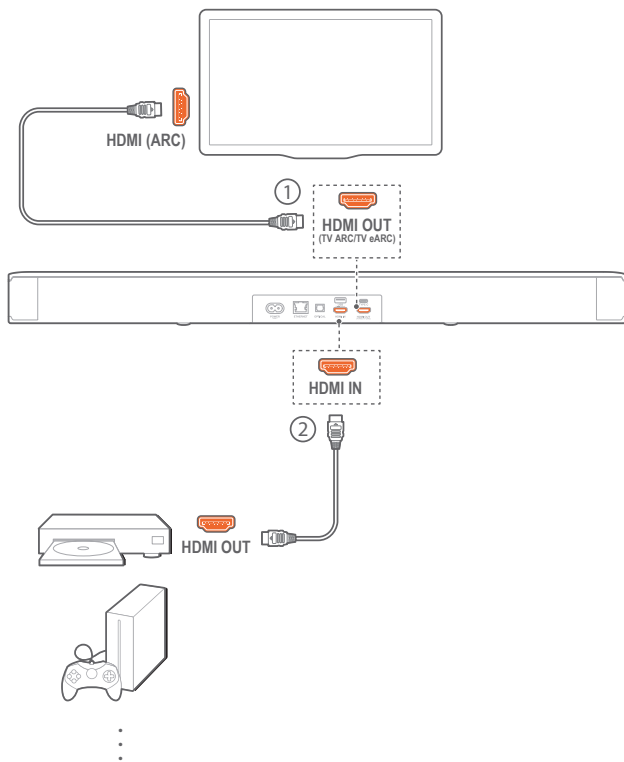
テレビのリモコンの赤外線コマンド学習

赤外線コマンド学習機能を使って、赤外線信号を使用しているテレビのリモコンのいくつかの操作をサウンドバーに学習・対応させることができます。

1. サウンドバーで、「**LEARNING**」と表示されるまで**C**と**+**ボタンを長押ししてください。
→ テレビのリモコンコマンド学習モードに入ります。
2. 15秒以内に、サウンドバーとテレビのリモコンで以下の操作を行ってください：
 - a) サウンドバー：次のボタンの一つを押してください。**+**、**-**、**+**および**-**を同時に（ミュート/ミュート解除機能用）押し、**0**ボタンを押してください。
 - b) テレビのリモコン：お好きなボタンを押してください。
→ サウンドバーに「**WAIT**」と表示されます。
→ 「**DONE**」：テレビのリモコンの操作ボタンをサウンドバーが学習します。
3. 全てのボタンを記憶させるには、手順2を繰り返してください。
4. テレビのリモコン学習モードを終了するには、「**EXIT LEARNING**」と表示されるまでサウンドバーの**C**と**+**ボタンを長押ししてください。
→ サウンドバーは最後に選択されたソースに戻ります。

7.2 HDMI INソースからの再生

下図のようにサウンドバーを接続すると、デジタルデバイスの映像をテレビで出力し音声をサウンドバーから出力して再生することが可能です。



1. サウンドバーがテレビとデジタルデバイスに正しく接続されていることをご確認ください（「[5. 接続](#)」の章の「[5.1 テレビおよびデジタル機器との接続](#)」をお読みください）。

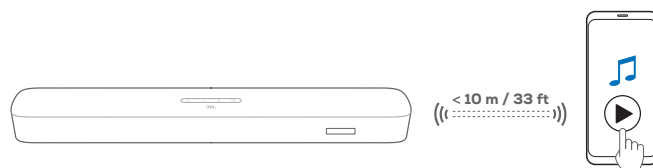
2. デジタルデバイスの電源を入れてください。
→ テレビとサウンドバーがスタンバイモードから復帰し、自動的に入力ソースを切り換えます。
 - サウンドバーで**HDMI IN**ソースを選択するには、サウンドバーの**C**、またはリモコンの**HDMI**ボタンを押してください。
3. テレビがスタンバイモードに切り換わります。
→ サウンドバーとソース機器がスタンバイモードに切り換わります。

注：

- HDMI-CEC機器への完全対応は保証できません。

7.3 Bluetoothソースからの再生

Bluetoothを使って、Bluetooth対応デバイスからサウンドバーに音楽をストリーミング再生します。



1. サウンドバーがBluetooth対応デバイスに正しく接続されていることをご確認ください（「[5. 接続](#)」の章の「[5.2 Bluetooth接続](#)」をお読みください）。
2. Bluetoothソースを選択するには、サウンドバーの**C**、またはリモコンの**Bluetooth**ボタンを押してください。
3. Bluetooth対応デバイスで音楽再生を開始します。
4. サウンドバーまたはBluetooth対応デバイスの音量を調節します。


7.4 Chromecast built-inで再生

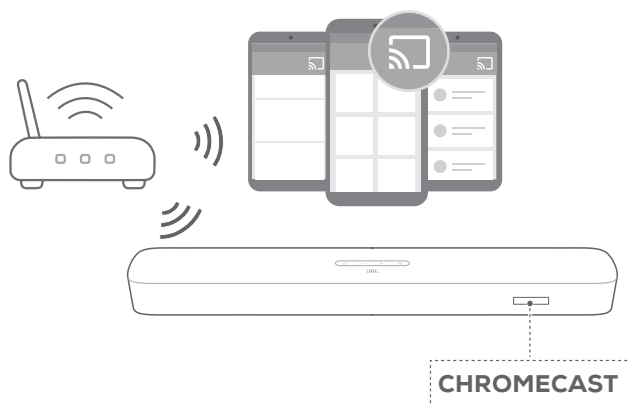
Chromecast built-inを使って、AndroidまたはiOSデバイスからサウンドバーに音楽をストリーミングします。

1. サウンドバー側

- サウンドバーがホームネットワークに正しく接続されていることをご確認ください(「5. 接続」の章の「5.3 ホームネットワークとの接続」をお読みください)。

2. AndroidまたはiOSデバイス側

- AndroidまたはiOSデバイスがサウンドバーと同一のネットワークに接続されていることをご確認ください。
- Chromecast対応アプリで音楽を再生し、キャストアイコンをタップし、接続されているサウンドバーを選択してください。



3. 音楽再生を終了するには、他のソースに切り換えてください。


7.5 AirPlayで再生

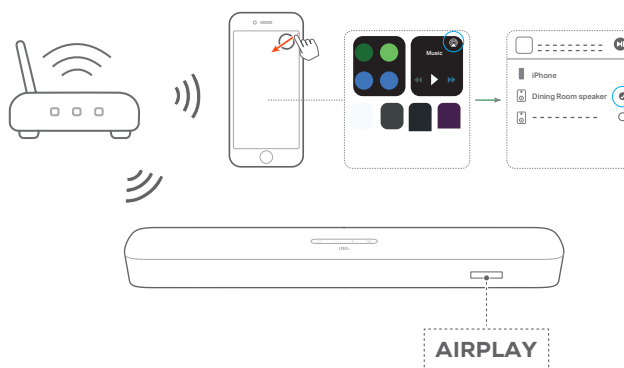
AirPlayを使って、iOSデバイスからサウンドバーに音楽をストリーミングします。

1. サウンドバー側

- サウンドバーがホームネットワークに正しく接続されていることをご確認ください(「5. 接続」の章の「5.3 ホームネットワークとの接続」をお読みください)。

2. iOSデバイス側

- iOSデバイスがサウンドバーと同一のネットワークに接続されていることをご確認ください。
- iOSデバイスのコントロールセンターに入るには、画面右上隅から下にスワイプするか、下の端から上にスワイプしてください。をタップして接続されたサウンドバーを選択し、アプリからストリーミングを開始してください。



3. 音楽再生を終了するには、他のソースに切り換えてください。

7.6 Amazon Musicで再生

サウンドバーをAlexaに接続すると、Amazon Musicライブラリからサウンドバーに音楽をストリーミングすることができます。



1. サウンドバーがAmazon Alexaアプリに正しく接続されていることをご確認ください(「5. 接続」の章の「5.3.4 オプション B:**Amazon AlexaアプリでのWi-Fi設定」をお読みください)。

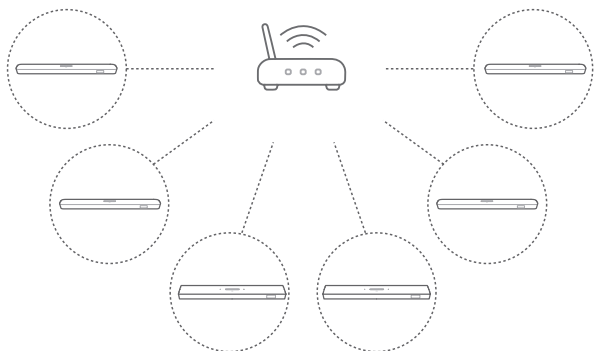
- Amazon Alexaアプリを起動して音楽再生を開始してください。
 - Amazon Musicアプリを開いてAmazon Musicライブラリにアクセスしてください。
 - 詳細については、Amazon Alexaアプリをご参照ください。

注:

- サウンドバーは、オーディオストリーミングには対応していますが、動画のストリーミングには対応していません。
- Chromecast built-in、AirPlayまたはAlexaの再生中、2番目に接続したデバイスで音楽再生を開始すると、現在接続されているデバイスの音楽再生が一時停止します。
- AirPlayの使用中にサウンドバーでWi-Fiホームネットワークと有線ネットワークを切り換えると、ブロードバンドの帯域幅の状態に応じて音楽再生が一時停止し、数分で再開します。有線ホームネットワーク接続中は、「5. 接続」の章の「5.3 ホームネットワークとの接続」の「5.3.5 イーサネットケーブルでホームネットワークに有線接続」をお読みください。

7.7 マルチルーム再生

マルチルーム再生により、AndroidまたはiOSデバイス上で複数のChromecast対応/AirPlay/Alexaスピーカーに音楽をストリーミングすることができます。



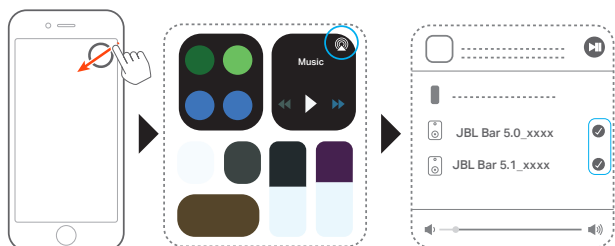
7.7.1 Chromecast built-in

1. Google Homeアプリから、複数のChromecast対応スピーカーを同一のネットワークに接続し、複数の部屋に割り当て、必要な場合はグループを作成してください。
2. スマートホンまたはタブレットでChromecast対応アプリを起動してください。
3. 音楽を再生します。📶を押して、グルーピングされたスピーカーを選択してください。

注:

- 詳細については、Google Homeアプリをご参照ください。
- ローカルネットワークの帯域幅に応じて、最高6台のChromecast対応スピーカーに音楽をストリーミングすることができます。

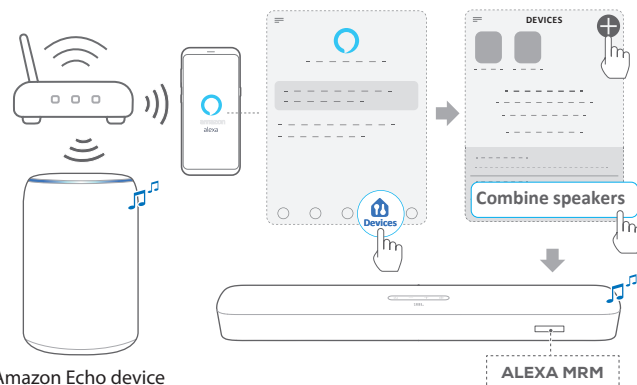
7.7.2 AirPlay



1. iOSデバイスでコントロールセンターに入ってください。
2. 🎵をタップし、必要に応じて複数の接続済みスピーカーを選択してください。
3. アプリで音楽ストリーミングを開始します。

7.7.3 Alexa MRM:マルチルームミュージック

1. サウンドバーがAmazon AlexaアプリのAmazonアカウントに連携していることをご確認ください(「5. 接続」の章の「5.3 ホームネットワークとの接続」にある「Amazon AlexaアプリでのWi-Fi設定」をお読みください)。
2. Amazon Alexaアプリで、サウンドバー用のマルチルームミュージックグループを作成してください。詳細については、Amazon Alexaアプリをご参照ください。



3. Alexa MRMでの音楽のストリーミング中にストリーミングを止めるには、🔇 ボタンを長押ししてください。音楽ストリーミングを再開するには、再度音楽再生を開始してください。
 - 音楽ストリーミングを止める場合は、🔇 ボタンを押してサウンドバーをミュートまたはミュート解除してください。

注:

- 詳細については、Amazon Alexaアプリをご参照ください。

8. サウンドの設定

低音の調整

- 「6. 設定」の章の「6.2 音場測定」で「低音の調整」をご確認ください。

オーディオシンク

ビデオコンテンツの映像と音声にズレを感じる場合は、オーディオシンク機能により調整ができます。

- リモコンの**TV**ボタンを3秒以上長押ししてくださいその後、**+**ボタンを押します。
- リモコンの**+**または**-**ボタンを5秒以内に押し、音声の遅延を調節し映像に合わせます。
→ オーディオシンクのタイミングが表示されます。

スマートモード

本機は、サウンドエフェクトにより深みのある音声でテレビ番組を楽しむスマートモードがデフォルトで設定されています。ニュースや天気予報といったサウンドエフェクトを必要としない番組では、スタンダードモードに切り換えてサウンドエフェクトを低減することで、より声が聞き取りやすくなるように変更することもできます。

スマートモード: サウンドエフェクトに深みを持たせるため、EQとJBLサラウンドサウンドを使用します。

スタンダードモード: スタンダードなサウンドエフェクトには、プリセットEQを使用します。

スマートモードを無効にするには、以下の手順に従ってください:

- リモコンの**Smart**ボタンを3秒以上長押ししてください。その後、**+**ボタンを押します。
→ 現在のモードが表示されます。「**ON SMART MODE**」: スマートモードが有効になります。
- 手順1を繰り返してください。
→ 別のモードに切り換えます。「**OFF SMART MODE**」: スタンダードモードが有効になります。
→ 次に使用する際にはサウンドバーの電源を入れると、スマートモードは再度自動的に有効になります。

9. 工場出荷時設定への復元

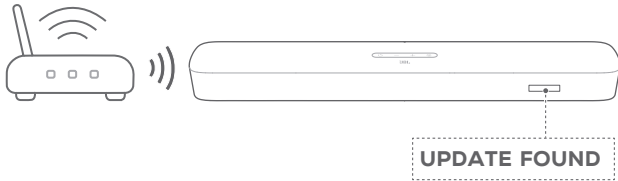
工場出荷時のデフォルト設定に復元することにより、サウンドバーの個人的な設定は全て削除されます。

- サウンドバーの**0**と**G**ボタンを10秒以上長押ししてください。
→ 「**RESET**」と表示されます。
→ サウンドバーに「**LOAD**」および「**STDBY**」と表示され、それからスタンバイモードに移行します。

10. ソフトウェアのアップデート

最適なパフォーマンスと最善の体験のため、今後サウンドバーのソフトウェアアップデートを提供する可能性があります。アップデートファイルのダウンロードに関する詳細については、www.jbl.comにアクセスするか、またはJBLコールセンターにご連絡ください。

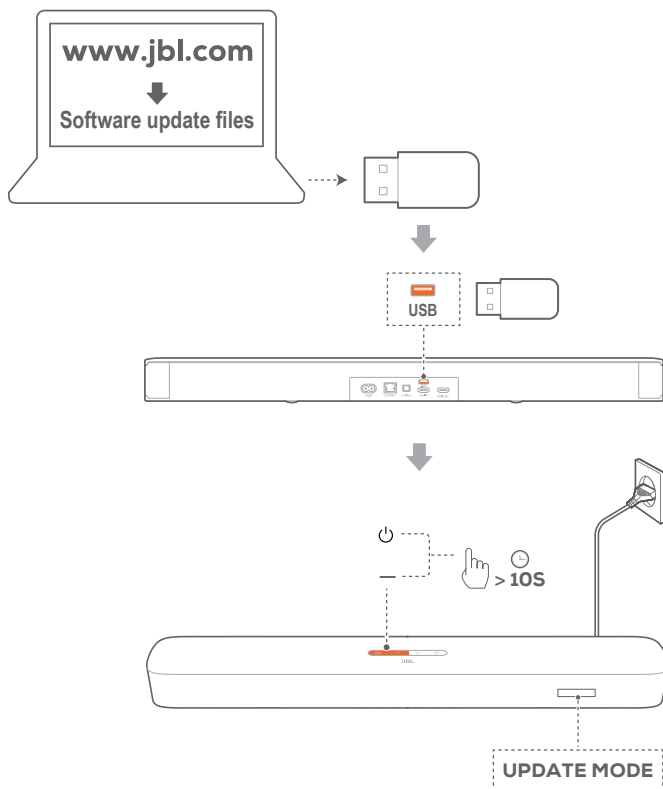
ネットワーク経由のアップデート



- サウンドバーをホームネットワークに接続してください。新しいソフトウェアのアップデートがある場合は、自動的にネットワーク経由で行われます。

→ 「**UPDATING**」:ソフトウェアのアップデート中です
→ 「**DONE**」:ソフトウェアアップデートの完了

USBストレージデバイスでのアップデート



- USBストレージデバイスの最上階層のフォルダ(ルートディレクトリ)にソフトウェアアップデートファイルを保存したことをご確認ください。
- USBデバイスを接続してください。

- ソフトウェアアップデートモードに入るには、サウンドバーの**電源**ボタンを10以上長押ししてください。
 - 「**UPDATE MODE**」と表示されます。
 - 「**UPDATING**」:ソフトウェアのアップデート中です
 - 「**DONE**」:ソフトウェアアップデートの完了
 - サウンドバーに「**LOAD**」および「**STDBY**」と表示され、その後スタンバイモードに移行します。

注:

- サウンドバーの電源はオンのままにし、ソフトウェアアップデートが完了する前にUSBストレージデバイスを取り外さないでください。
- ソフトウェアのアップデートに失敗すると、「Error」と表示されます。

11. 製品仕様

一般仕様:

- モデル:BAR 5.0 MULTIBEAM
- 電源:100~240 V AC、~50/60 Hz
- 総合出力(最大@THD 1%) 250W
- サウンドバー出力(最大@THD 1%) 5x50W
- スピーカー構成:
48mm x 80mm楕円形ドライバー x 5 (前面3基、サイドファイアリング2基) + 75mmパッシブラジエーター x 4
- ネットワーク接続した状態でのスタンバイ時消費電力:
2.0W未満
- 動作保証温度:0°C~45°C

HDMIの仕様:

- HDMIビデオ入力:1
- HDMIビデオ出力(Enhanced Audio Return Channel, eARC):1
- HDMI HDCPバージョン:2.3

オーディオ仕様:

- 周波数特性:50Hz~20KHz
- オーディオ入力:光デジタル端子x1、Bluetooth、USB(米国バージョンではUSBからの音楽再生が可能です。その他の国のバージョンではUSBはサービス用途です。)

USB仕様:

- USB端子:Type A
- USB定格:5V DC、0.5A
- 対応ファイルフォーマット:mp3
- MP3コーデック:MPEG 1 Layer 2/3、MPEG 2 Layer 3、MPEG 2.5 Layer 3
- MP3サンプリングレート:16KHz~48 KHz
- MP3ビットレート:80kbps~320kbps

ワイヤレス仕様:

- Bluetoothバージョン:4.2
- Bluetoothプロファイル:A2DP V1.2、AVRCP V1.5
- Bluetooth周波数帯域:2400~2483.5MHz
- Bluetooth対応トランスミッター出力:10dBm未満(EIRP)
- Wi-Fiネットワーク:IEEE 802.11 a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)
- 2.4G Wi-Fi周波数帯域:2412~2472MHz
(2.4GHz ISMバンド、米国とカナダ 11チャンネル、ヨーロッパとその他の地域 13チャンネル)
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター出力:20dBm未満(EIRP)
- 5G Wi-Fi周波数帯域:5.15~5.35GHz、5.470~5.725GHz
- 5G Wi-Fiトランスミッター出力:
23dBm未満(EIRP)

寸法:

- 外形寸法(幅x高さx奥行):709 x 58 x 101 mm
- 重量:約2.8 kg
- 外装寸法(幅x高さx奥行):966 x 126 x 161 mm
- 外装重量(総重量):約4.5 kg

12. トラブルシューティング

絶対に、ご自身で本製品を修理しようとししないでください。製品使用時に問題がある場合は、以下の点をご確認ください。

システム

本機の電源が入らない。

- 電源コードが電源とサウンドバーに差し込まれているかどうかご確認ください。

ボタンを押してもサウンドバーが反応しない。

- サウンドバーを工場出荷時設定に復元します([「9. 工場出荷時設定への復元」](#)の章をお読みください)。

サウンド

サウンドバーから音が出ない。

- サウンドバーがミュート状態でないことをご確認ください。
- リモコンで正しいオーディオ入力ソースを選択してください。
- サウンドバーをテレビまたは他の機器に正しく接続してください
- サウンドバーを工場出荷時設定に復元するには、サウンドバーのGボタンを10秒以上長押ししてください。

音が歪んでいる、エコーのように聞こえる

- テレビの音声をサウンドバーで再生している場合は、テレビがミュート状態になっていてテレビのスピーカーから音声が出力されていないかをご確認ください。

音声と映像が同期していない。

- オーディオシンク機能を有効にして音声と映像の同期を調整してください([「8. サウンドの設定」](#)の章の「オーディオシンク」をお読みください)。

Dolby Atmosの高さ方向のサウンドエフェクトを感じない

- TVがHDMI ARCのみに対応している場合、サウンドバーのHDMI IN端子でサウンドバーにデジタルデバイスが接続されていることをご確認ください([「5. 接続」](#)の章の[「5.1 テレビおよびデジタル機器との接続」](#)で「[テレビ\(HDMI ARC\)](#)」をお読みください)
- TV/HDMIソースから映画を再生している場合は、Dolby Atmosのサウンドエフェクトをお楽しみいただけます。Dolby AtmosはBluetoothまたはキャストリングアプリ(Chromecast built-in、AirPlayまたはAlexaに対応)のストリーミングには対応していません。

Bluetooth

サウンドバーにデバイスを接続できない。

- デバイスのBluetoothが有効になっているかどうかをご確認ください。
- サウンドバーが別のBluetooth対応デバイスとペアリングされていた場合は、Bluetoothをリセットしてください([「5. 接続」](#)の章の[「5.2 Bluetooth接続」](#)にある「別のデバイスに接続するには」をお読みください)。
- Bluetooth対応デバイスがサウンドバーとペアリングされていた場合、サウンドバーのBluetoothをリセットして、サウンドバーとBluetooth対応デバイスのペアリングを解除し、再度Bluetooth対応デバイスとサウンドバーをペアリングしてください([「5. 接続」](#)の章の[「5.2 Bluetooth接続」](#)にある「別のデバイスに接続するには」をお読みください)。

接続したBluetooth対応デバイスから再生される音質が悪い

- Bluetoothの受信状態が悪い可能性があります。ソース機器をサウンドバーに近づけるか、ソース機器とサウンドバーの間に何も置かないようにしてください。

Bluetooth対応デバイスとの接続が、切れたりつながったりする。

- Bluetoothの受信状態が悪い可能性があります。ソース機器をサウンドバーに近づけるか、ソース機器とサウンドバーの間に何も置かないようにしてください。

Wi-Fi

Wi-Fiへの接続に失敗した。

- Wi-Fiの電源が入っていることをご確認ください。
- ネットワークの選択とパスワードの入力に間違いがないことをご確認ください。
- ルーターまたはモデムの電源が入っていて、有効範囲内にあることをご確認ください。
- ルーターの設定で、セキュリティタイプがWPA2 または自動に設定されていることをご確認ください。
- サウンドバーがスマートホンまたはタブレットと同一のワイヤレスLANに接続されていることをご確認ください。
- Wi-Fiの設定がうまくいかない場合は、「RESET WIFI」が表示されるまでサウンドバーの⏻ボタンを押し続けてWi-Fiをリセットしてください。
- iOSデバイスのAirPlayスピーカー設定でWi-Fiに接続したサウンドバーが、Google HomeアプリでChromecast built-inを設定した際にまたはAmazon AlexaアプリでAlexaの設定をしたときと同一のWi-Fiネットワークにサウンドバーを接続していることをご確認ください。

Google Homeアプリでデバイスが見つからない。

- サウンドバーの電源が入っていることをご確認ください。
- ネットワークが正しく機能していることをご確認ください。
- ルーターまたはモデムの電源が入っていて、有効範囲内にあることをご確認ください。

Amazon Alexaアプリでデバイスが見つからない。

- [「5.3.4 オプションB:**Amazon AlexaアプリでのWi-Fi設定」](#)の章の「[B2: ガイド付き設定: Amazon Alexaアプリを通じた設定 \(手操作\)](#)」の手順に従ってください。Alexaでサウンドバーを見つけることができます。

Wi-Fi設定からAppleデバイスに接続されている場合、サウンドバーは新しいAirPlayスピーカーとして見つけられません。

- iPhoneまたはiPadで、JBL BAR設定アプリを使ってサウンドバーをご家庭のネットワークに接続してください(「[5.3 ホームネットワークとの接続](#)」をお読みください)。Apple AirPlayはホームネットワーク設定後に利用可能です(iOSデバイスのみ)。

再生

AirPlayがサウンドバーを音楽ストリーミング用のAirPlayスピーカーとして見つけることはできません。

- Appleデバイスで、ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートしてください:iOS 13.4以降、macOS 10.15.4以降またはtvOS 14.3。
- Appleデバイスがサウンドバーと同一のネットワークに接続されていることを確認してください。
- Windows用のiTunesをPCで起動すると、BluetoothでPCからサウンドバーに音楽をストリーミングすることができます。

BluetoothからChromecast built-in、AirPlay、Alexaまで、サウンドソースを切り換える際に音楽再生がスムーズに行えない。

- キャスト・再生の音質はサウンドバーとスマートホン、タブレット、そしてPCのような送信側機器が接続しているネットワークの混雑具合やカバー範囲によります。

BluetoothからTV/HDMI INへ、そして再度Bluetoothにサウンドソースを切り換える場合に音楽再生が再開しない。

- BluetoothからTV/HDMI INへとサウンドソースを切り換える際に、Bluetooth対応デバイスの音楽再生は停止します。ソースを切り換えてBluetoothソースに戻す場合、再度Bluetooth対応デバイスで音楽再生を開始してください。

Amazon Alexaアプリでサウンドバーが「オフライン」状態になっている、またはAlexa MRM関連の再生に問題が発生しています。

- サウンドバーを元の状態に戻すには、サウンドバーの⏻とⓄボタンを10秒以上長押ししてサウンドバーを工場出荷時設定に復元します。

リモコン

リモコンが使えない。

- 電池の寿命が切れていないかどうかをご確認ください。電池が寿命の場合は、新しい電池に取り替えてください。
- リモコンとサウンドバーとの距離を縮めたり、角度を変えたりしてみてください。

テレビリモコンの学習に失敗した。

- テレビのリモコンが赤外線方式のものかどうかをご確認ください。赤外線コマンド学習機能はBluetooth方式のリモコンには対応していません。

13. 商標



The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by HARMAN International Industries, Incorporated is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.



The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, and the HDMI Logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.



The Wi-Fi CERTIFIED™ Logo is a certification mark of the Wi-Fi Alliance®.

COMPATIBLE WITH



Dolby, Dolby Vision, Dolby Atmos, and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation. Manufactured under license from Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright © 2012–2020 Dolby Laboratories. All rights reserved.



Google, Google Play, Google Home and Chromecast built-in are trademarks of Google LLC.



Apple, AirPlay, iPad, iPad Air, iPad Pro, and iPhone are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. The trademark “iPhone” is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

To control this AirPlay 2-enabled speaker, iOS 13.4 or later is required.



Amazon, Echo, Alexa, and all related logos are trademarks of Amazon.com, Inc. or its affiliates.



Use your phone, tablet or computer as a remote control for Spotify. Go to spotify.com/connect to learn how

The Spotify Software is subject to third party licenses found here: <https://www.spotify.com/connect/third-party-licenses>

14. オープンソースのライセンスに関する 注意

本製品はGPLの許可を得たオープンソースソフトウェアを内蔵しています。参考までに、ソースコードと関連する構築指示は https://harman-webpages.s3.amazonaws.com/jbl_bar5.0_package_license_list.htm でも入手可能です。以下までお気軽にお問い合わせください:

Harman Deutschland Gmb

HATT: オープンソース、Gregor Krapf-Gunther、Parkring 3

85748 Garching bei Munchen, Germany



HARMAN International Industries,
Incorporated 8500 Balboa
Boulevard, Northridge, CA
91329 USA
www.jbl.com

© 2022 HARMAN International Industries, Incorporated(ハーマンインターナショナルインダストリーズ)。

無断複写・転載を禁じます。

JBLは、ハーマンインターナショナルインダストリーズ (HARMAN International Industries, Incorporated) の、米国および/またはその他の国々の商標です。特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。